

# 2010年3月期 第2四半期 決算説明会



SAI ('09/12発売)

トヨタ自動車株式会社  
2009年11月5日

# 将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆ 日本、北アメリカ、ヨーロッパ、アジアおよびトヨタが営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争的環境
  - ◆ 為替相場の変動、特に日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、カナダドルおよびイギリス・ポンドの相場変動
  - ◆ 金融市場における資金調達環境の変動
  - ◆ 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施するトヨタの能力
  - ◆ トヨタが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更で、特に貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率、安全性の面などにおいてトヨタの自動車事業に影響を与えるもの、または将来の訴訟やその他の法的手続きを含めたトヨタのその他の営業活動に影響を与える法律、規制及び政府政策の変更など
  - ◆ トヨタが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
  - ◆ タイムリーに新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにするトヨタの能力
  - ◆ トヨタが材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況
- 以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

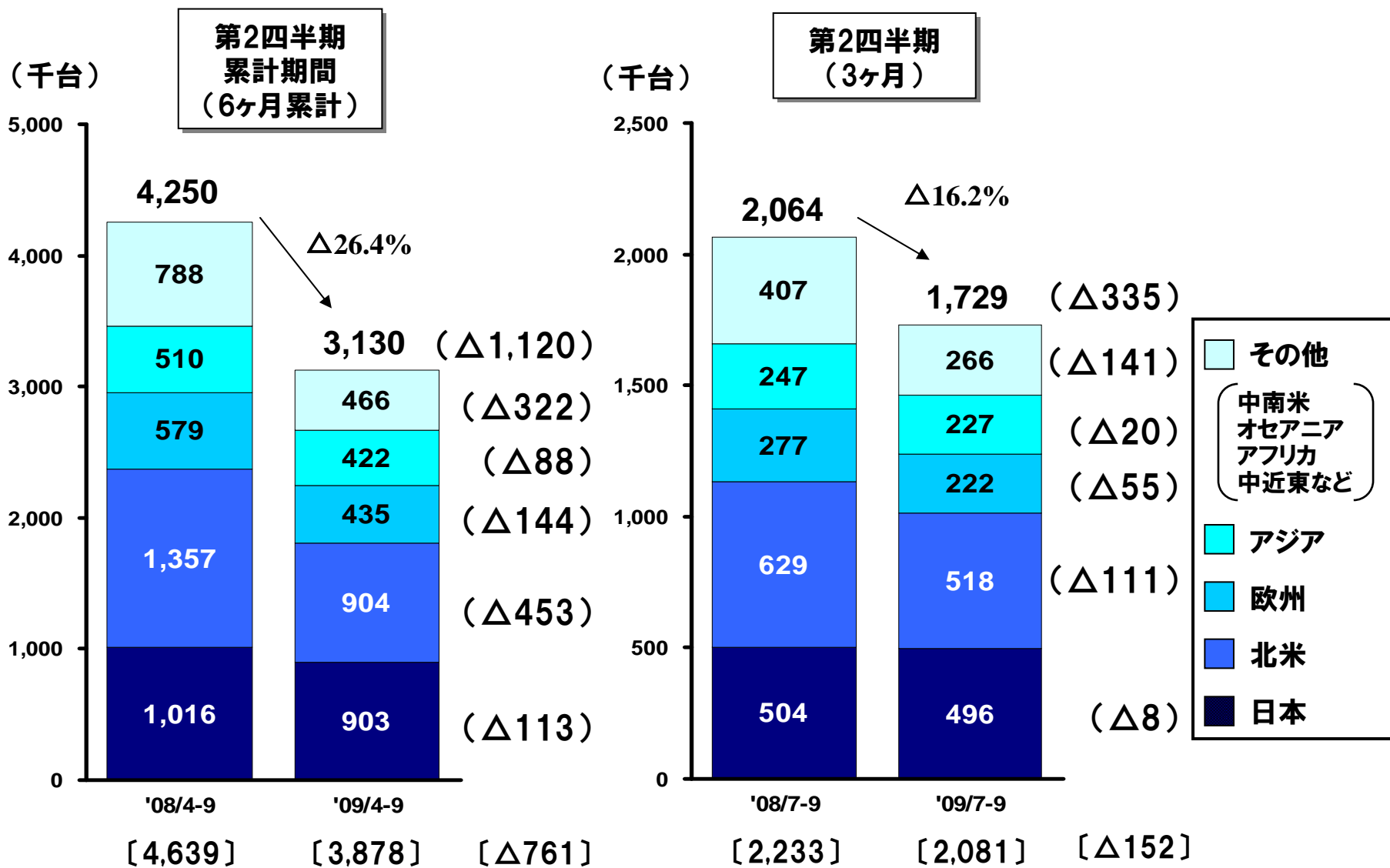
インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

**2010年3月期  
第2四半期決算  
(2009年4月～9月)**

**【実績】**

# 連結販売台数



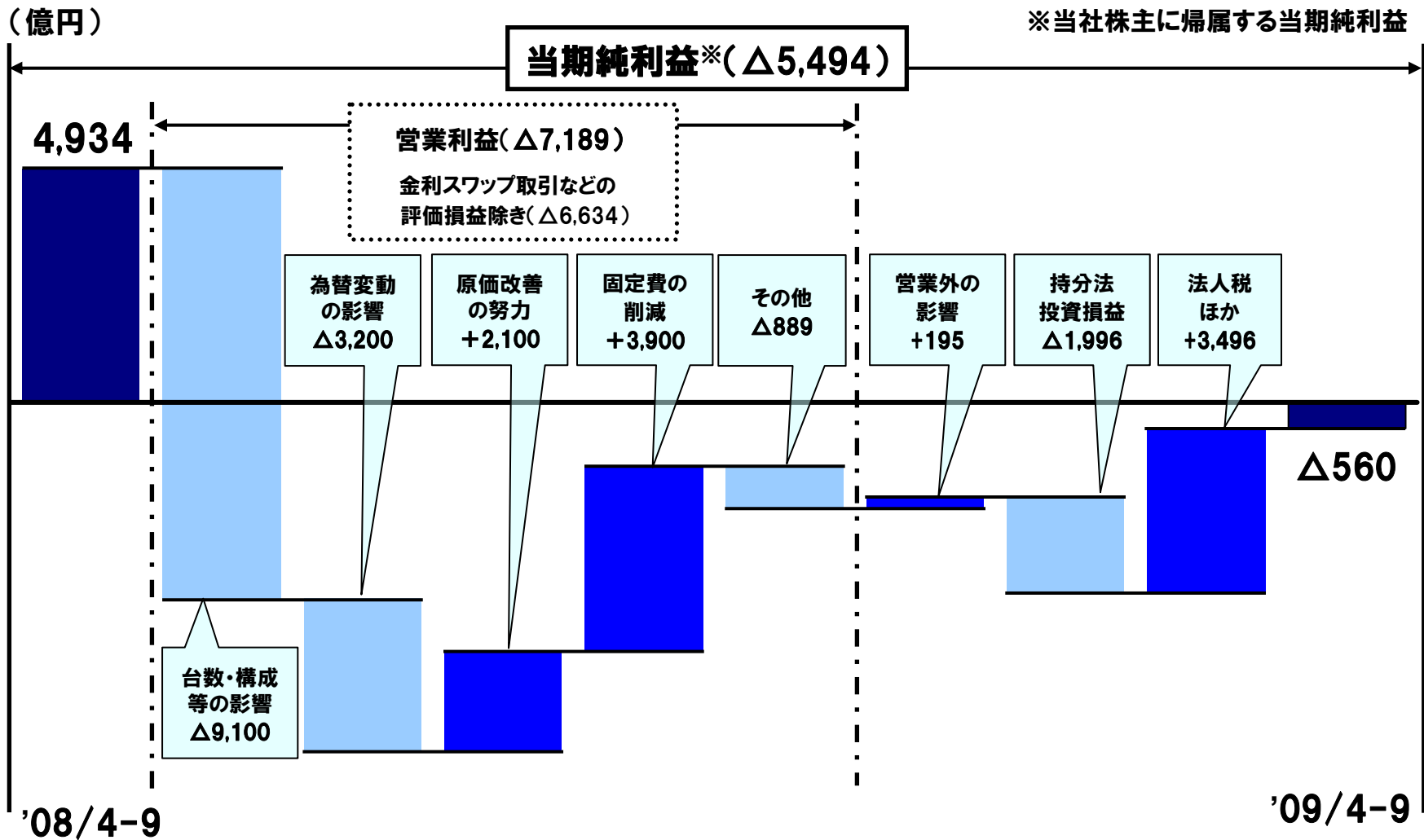
# 連結決算要約 (6ヶ月累計)

(単位:億円)

	当第2四半期 累計期間 ( '09/4-9)	前年同期 ( '08/4-9)	増 減	
			増減額	増減率
売上高	83,776	121,904	△ 38,128	△31.3%
営業利益	△ 1,369	5,820	△ 7,189	-
税金等調整前 当期純利益	△ 630	6,364	△ 6,994	-
当期純利益※	△ 560	4,934	△ 5,494	-
為替レート	ドル	96円	106円	10円の円高
	ユーロ	133円	163円	30円の円高

※当社株主に帰属する当期純利益

# 連結当期純利益※増減要因(6ヶ月累計)



<固定費の削減 内訳>

研究開発費の減少...+787  
 労務費の減少.....+489

減価償却費および  
 設備関連費用.....+46 ほか

<その他 内訳>

金利スワップ取引などの評価損益.....Δ555 ほか

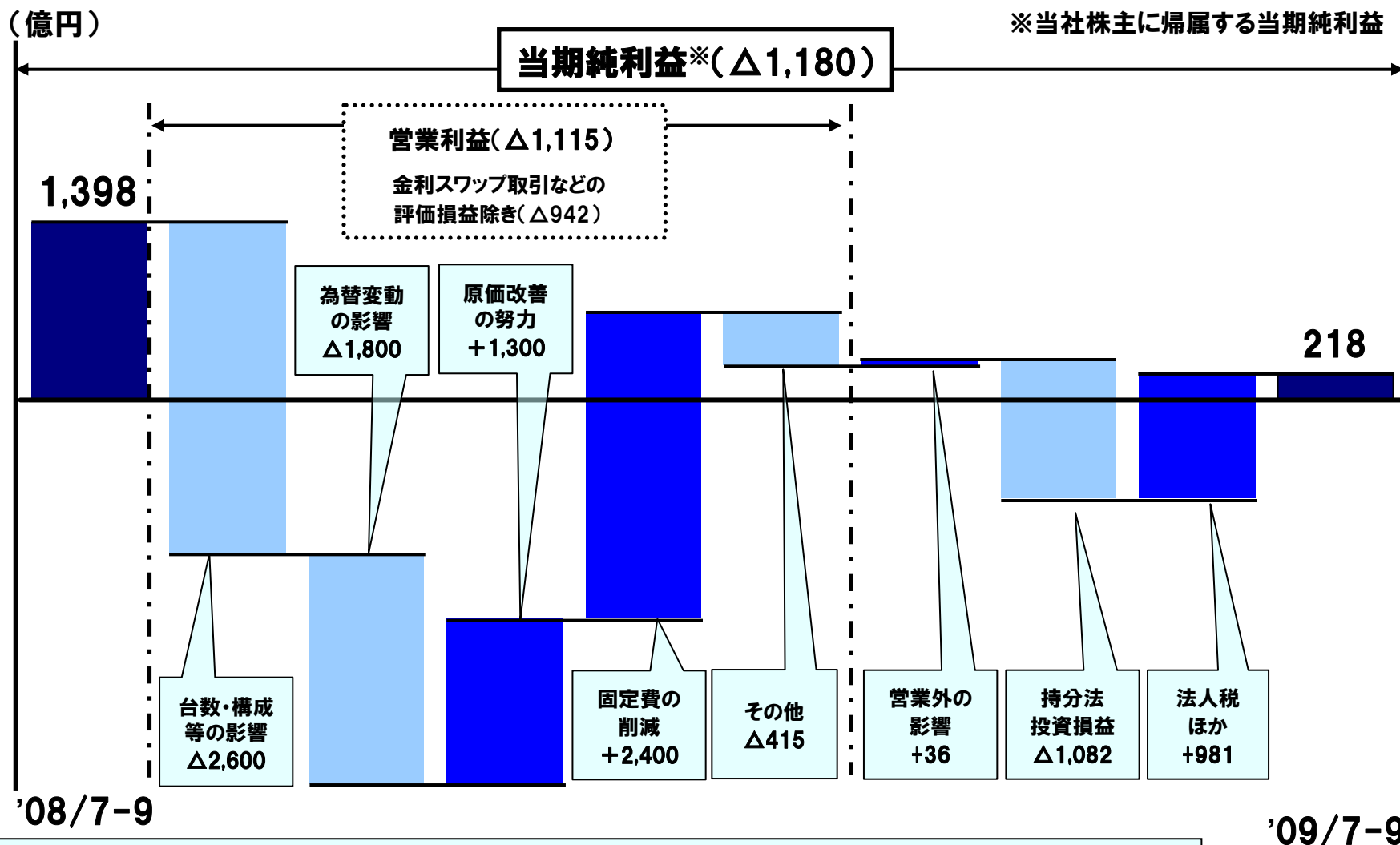
# 連結決算要約 (3ヶ月)

(単位:億円)

		当第2四半期 ( '09/7-9)	前年同期 ( '08/7-9)	増 減	
					増減率
売上高		45,416	59,753	△ 14,337	△24.0%
営業利益		580	1,695	△ 1,115	△65.8%
税金等調整前 当期純利益		755	1,834	△ 1,079	△58.8%
当期純利益※		218	1,398	△ 1,180	△84.4%
為替レート	ドル	94円	108円	14円の円高	
	ユーロ	134円	162円	28円の円高	

※当社株主に帰属する当期純利益

# 連結当期純利益※増減要因(3ヶ月)



<固定費の削減 内訳>

研究開発費の減少...+493  
労務費の減少.....+276

減価償却費および  
設備関連費用.....+110 ほか

<その他 内訳>

金利スワップ取引などの評価損益.....△173 ほか



# 緊急収益改善の進捗状況（連結ベース）

（単位：億円）

	第2四半期			通期見通し <10決算時点> ( '09/4-'10/3)
	第1四半期 実績 ( '09/4-6)	第2四半期 実績 ( '09/7-9)	累計期間 実績 ( '09/4-9)	
台数・構成等の影響	0	1,100	1,100	500
うち 金融事業	0	600	600	200
原価改善の努力	800	1,300	2,100	3,600
固定費の削減	1,500	2,400	3,900	4,900
合計	2,300	4,800	7,100	9,000

# 所在地別営業利益 (6ヶ月累計)

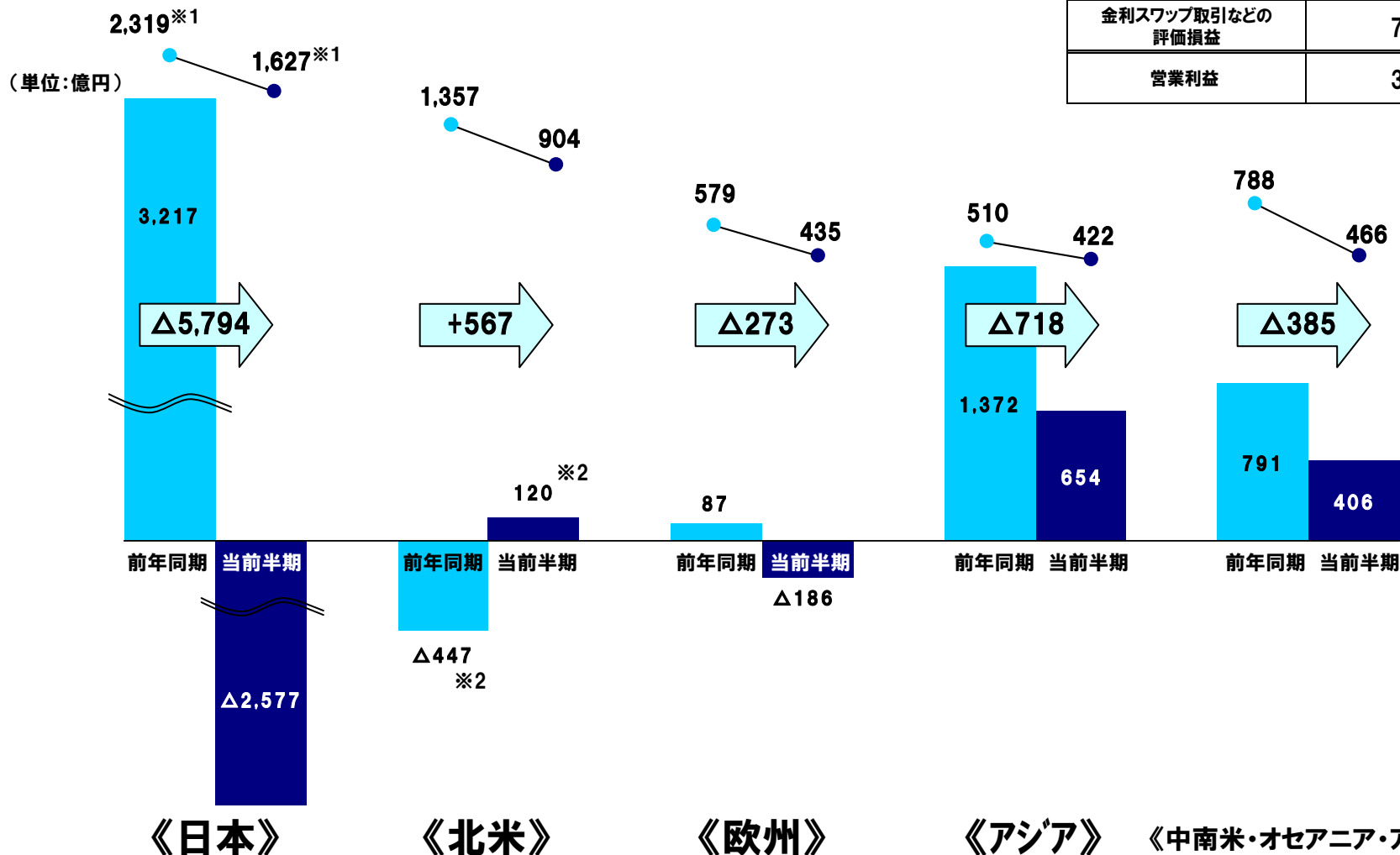
(※1 日本は輸出台数を含む)

(※2 北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

(単位:億円)

《北米》	'08/4-9	'09/4-9
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	△ 447	120
金利スワップ取引などの 評価損益	790	149
営業利益	343	269

【連結販売台数】(千台)



# 所在地別営業利益 (3ヶ月)

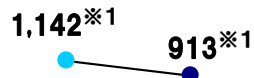
(※1 日本は輸出台数を含む)

(※2 北米のみ、金利スワップ取引などの評価損益の影響を除く)

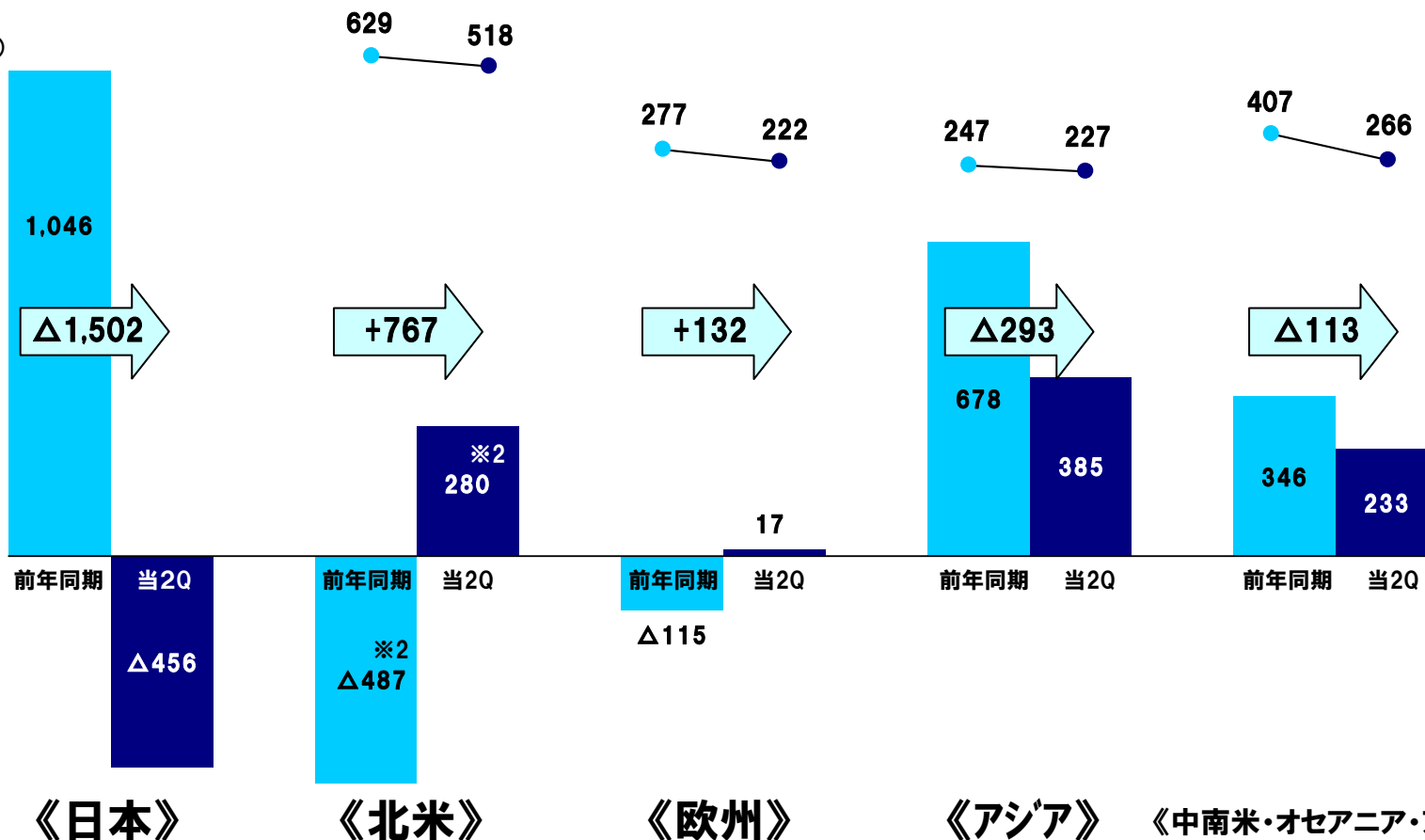
(単位:億円)

《北米》	'08/7-9	'09/7-9
金利スワップ取引などの評価損益を除いた営業利益	△ 487	280
金利スワップ取引などの評価損益	138	25
営業利益	△ 349	305

【連結販売台数】(千台)

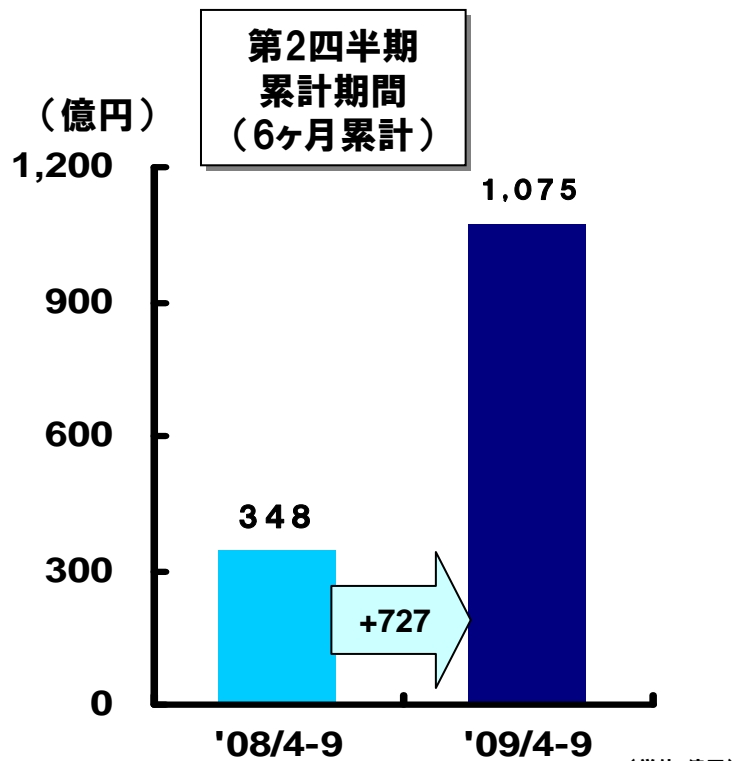


(単位:億円)

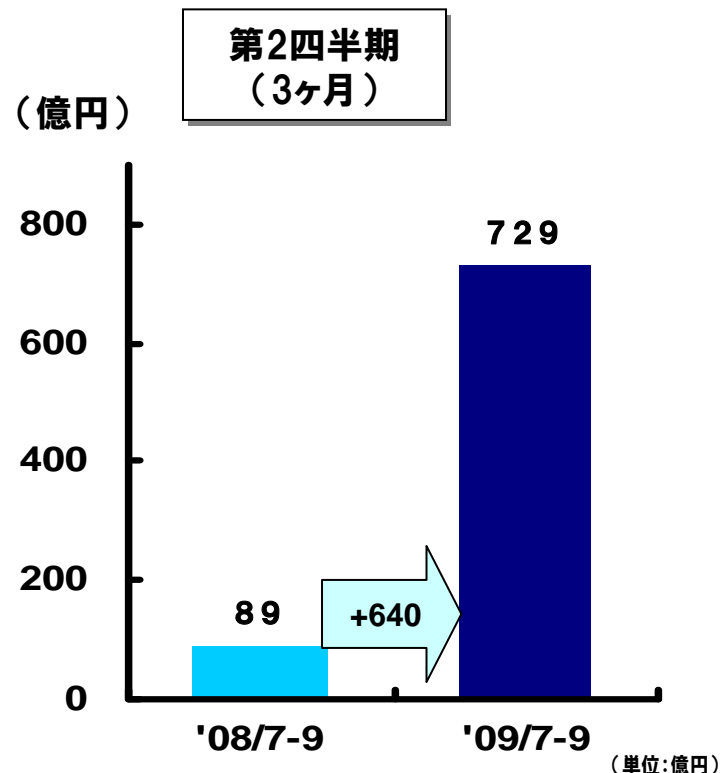


# 金融セグメント営業利益

金利スワップ取引などの  
評価損益の影響を除く



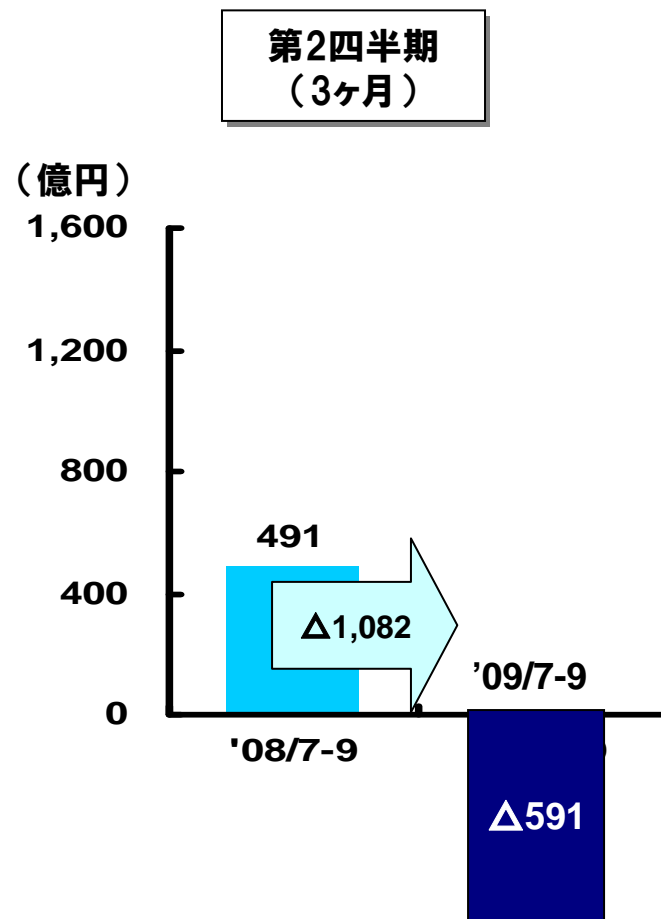
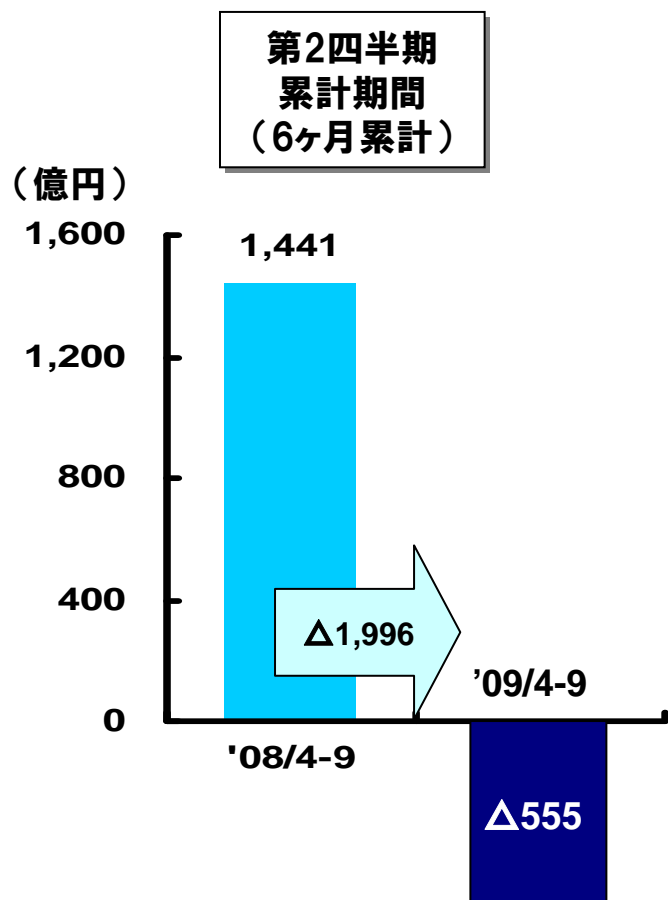
	'08/4-9	'09/4-9
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	348	1,075
金利スワップ取引などの 評価損益	724	169
営業利益	1,072	1,244



	'08/7-9	'09/7-9
金利スワップ取引などの 評価損益を除いた営業利益	89	729
金利スワップ取引などの 評価損益	192	19
営業利益	281	748

・主に、北米における融資利鞘の拡大や、貸倒・残価コストの減少等により、増益

# 持分法投資損益



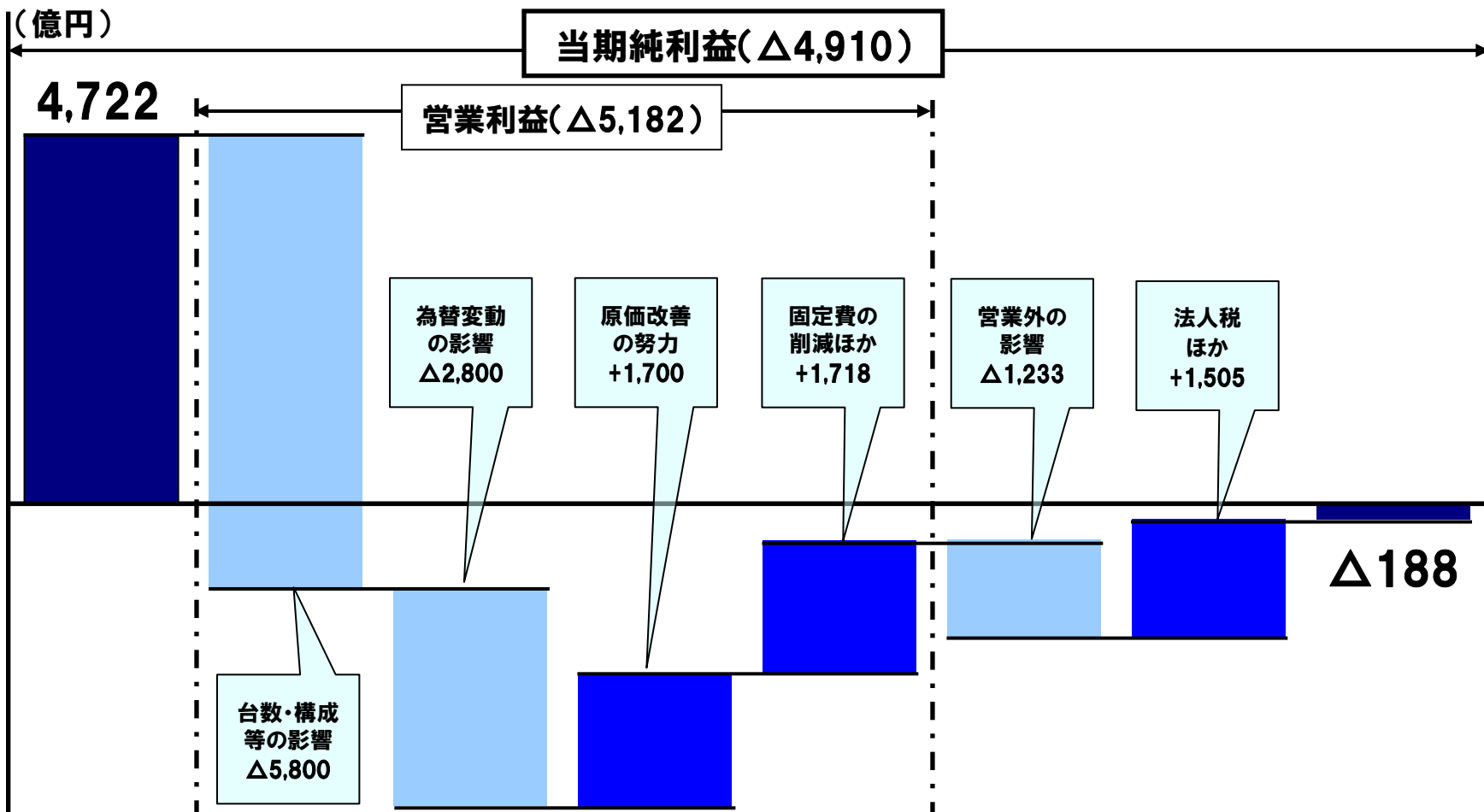
- ・国内および中国の持分法適用会社損益の減少
- ・一部の持分法適用会社株式に対する評価損の影響

# 単独決算要約(日本基準・6ヶ月累計)

(単位:億円)

	当第2四半期 累計期間 ( '09/4-9)	前年同期 ( '08/4-9)	増 減	
				増減率
売上高	36,566	56,492	△ 19,926	△35.3%
営業利益	△ 2,657	2,525	△ 5,182	-
経常利益	△ 463	5,952	△ 6,415	-
当期純利益	△ 188	4,722	△ 4,910	-

# 単独当期純利益増減要因 (6ヶ月累計)



'08/4-9

'09/4-9

<固定費の削減ほか 内訳>

研究開発費の減少.....	+677	減価償却費および 設備関連費用 .....	+73
労務費の減少 .....	+183	ほか	

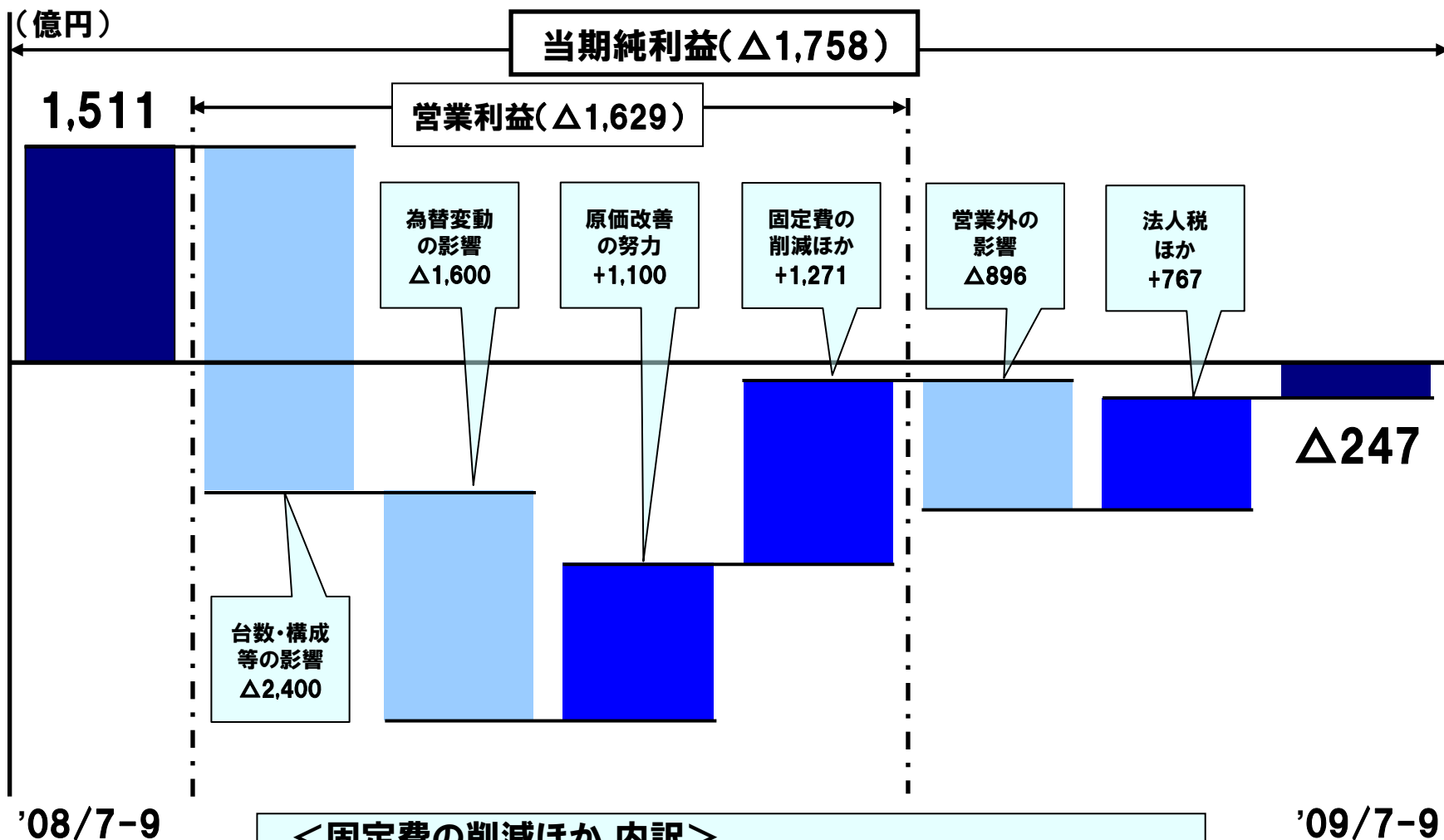
# 単独決算要約(日本基準・3ヶ月)

(単位:億円)

	当第2四半期 ( '09/7-9)	前年同期 ( '08/7-9)	増 減	
			増 減	増減率
売上高	20,279	27,587	△ 7,308	△26.5%
営業利益	△ 839	790	△ 1,629	-
経常利益	△ 587	1,938	△ 2,525	-
当期純利益	△ 247	1,511	△ 1,758	-



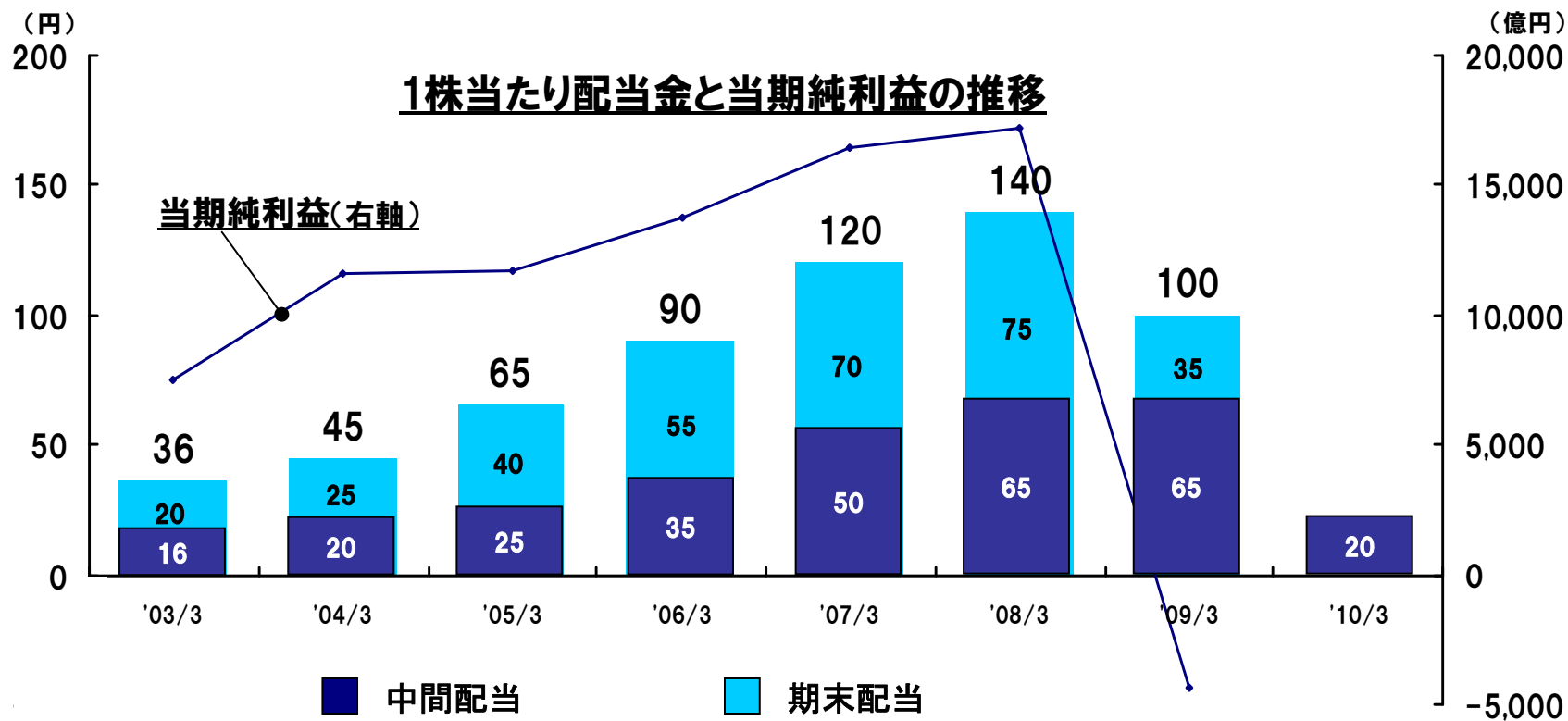
# 単独当期純利益増減要因 (3ヶ月)



<固定費の削減ほか 内訳>

研究開発費の減少.....	+441	減価償却費および	
労務費の減少 .....	+108	設備関連費用 .....	+71
		ほか	

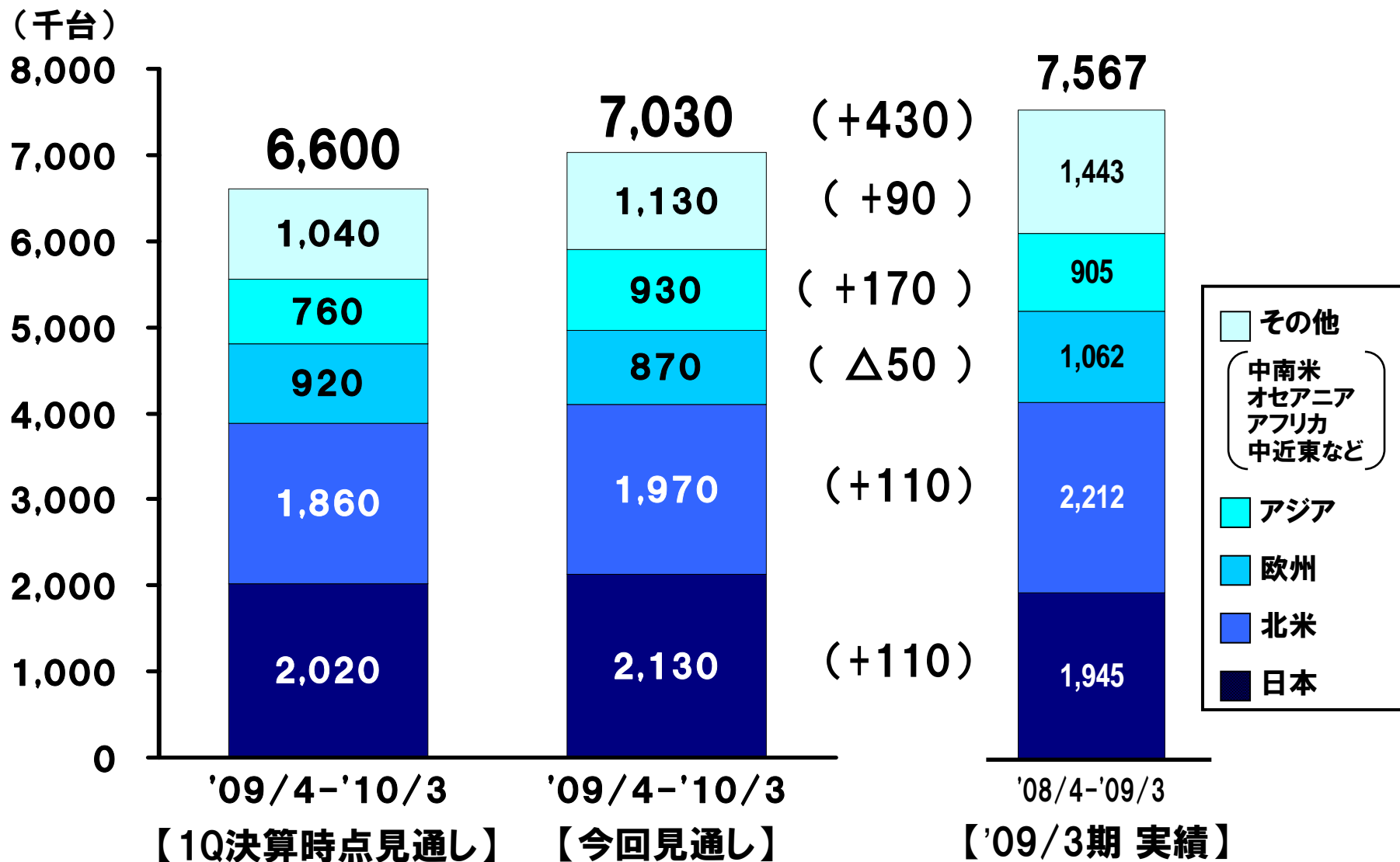
**中間配当：1株につき20円**  
(中間配当金総額：627億円)



**2010年3月期**

**【通期見通し】**

# '10年3月期見通し: 連結販売台数



# '10年3月期見通し: 連結決算

(単位: 億円)

		今回見通し ( '09/4-'10/3 )	1Q決算時点 見通し ( '09/4-'10/3 )	増 減	前期実績 ( '08/4-'09/3 )
<b>売上高</b>		180,000	168,000	12,000	205,295
<b>営業利益</b>		△ 3,500	△ 7,500	4,000	△ 4,610
<b>税金等調整前 当期純利益</b>		△ 3,000	△ 7,000	4,000	△ 5,604
<b>当期純利益<sup>※1</sup></b>		△ 2,000	△ 4,500	2,500	△ 4,370
<b>為替レート</b>	ドル	93円 <sup>※2</sup>	92円	1円の円安	101円
	ユーロ	132円 <sup>※2</sup>	131円	1円の円安	144円

※1 当社株主に帰属する当期純利益

※2 '09年10月以降の前提為替レート: ドル90円、ユーロ130円

# '10年3月期見通し増減要因:連結決算

(vs 1Q決算時点見通し)

22

(単位:億円)

## 営業利益

1Q決算時点見通し('09/4-'10/3)	△ 7,500
------------------------	---------

増益要因	台数・構成等の影響	+2,500 <sup>※</sup>
	うち 金融事業	+1,100
	原価改善の努力	+800 <sup>※</sup>
	固定費の削減	+200 <sup>※</sup>
	為替変動の影響	+500

緊急収益改善  
 前回:9,000億円  
 ↓  
 今回:12,500億円  
 (※上積み額3,500億円)

合計	+4,000
----	--------

今回見通し('09/4-'10/3)	△ 3,500
--------------------	---------

# '10年3月期見通し増減要因:連結決算

(vs '09/3期実績)

23

(単位:億円)

## 営業利益

'09/3期 通期実績 ('08/4-'09/3)	△ 4,610
---------------------------	---------

減 益 要 因	台数・構成等の影響	△5,000
	うち 当初見通しからの改善分	+3,000
	為替変動の影響	△4,200
	小計	△9,200

増 益 要 因	原価改善の努力	+4,400
	固定費の削減	+5,100
	その他	+810
	小計	+10,310

緊急収益改善  
12,500億円

合計	+1,110
----	--------

'10/3期 通期見通し('09/4-'10/3)	△3,500
---------------------------	--------

# '10年3月期見通し：設備投資、減価償却費、研究開発費

24

(単位：億円)

	今回見通し ( '09/4-'10/3 )	1Q決算時点 見通し ( '09/4-'10/3 )	増 減	前期実績 ( '08/4-'09/3 )
設備投資	7,600	8,300	△ 700	13,025
減価償却費	10,000	10,000	±0	10,721
研究開発費	8,000	8,200	△ 200	9,040



# 【ご参考】

## '10年3月期見通し: 単独決算

(単位: 億円)

	今回見通し ( '09/4-'10/3 )	1Q決算時点 見通し ( '09/4-'10/3 )	増 減
売上高	82,000	80,000	2,000
営業利益	△ 5,200	△ 6,000	800
経常利益	△ 2,800	△ 2,900	100
当期純利益	△ 1,200	△ 1,200	±0

# 【ご参考】

'10年3月期見通し：台数等(トヨタ・レクサス)

		'10/3期見通し ( '09/4-'10/3 )	'09/3期実績 ( '08/4-'09/3 )
生産	国内	3,120 千台	3,393 千台
	海外	3,930	3,710
	合計	7,050	7,103
国内販売		1,550	1,340
輸出		1,600	2,139
海外現地販売		5,600	6,064
住宅		4,400 戸	4,335 戸

# 2010年3月期 第2四半期 決算説明会



プラグインハイブリッド  
('09年末 リース販売開始)

トヨタ自動車株式会社  
2009年11月5日